

## グアナファト州の医師2名が葛蒲田会長を表敬訪問しました

7月25日(金)、グアナファト州の医師2名がマツダ本社を訪問し、当親善協会 葛蒲田会長を表敬しました。

マツダ本社を訪問したのは、レオン小児科専門病院院長 ドゥルセ・マリア・カシージャス・ガルシア医師とグアナファト州保健局企画部長 ファン・フランシスコ・パーラ・バルガス医師のお二人です。

今年3月にグアナファト州ロドリゲス知事が広島を訪問された際、提携分野として「医療」が加わり、同州における日本人コミュニティの保健医療衛生面での生活環境改善に資するため、日本における患者対応について学ぶ目的で、今回医師の広島訪問が実現しました。

二人の医師は、7月17日(水)から8月1日(木)までの期間、広島に滞在し、診療業務、予防治療・健康診断、高齢者福祉サービス、公衆衛生施策などの研修を受けました。

今後、グアナファト州に赴任している日本人の保健医療衛生における支援強化が図られることを期待いたします。



グアナファト州医師が葛蒲田会長を表敬し、対談の様子



菫蒲田会長、担当産業医（右）と記念撮影



菫蒲田会長の案内でショールームを視察